

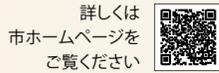
令和4年度

市の予算が決定しました

コロナに負けず、回復から成長へ

市議会3月定例会で、本年度の予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。

【問】財政課 ☎ 626-7515 【広報ID】1039414



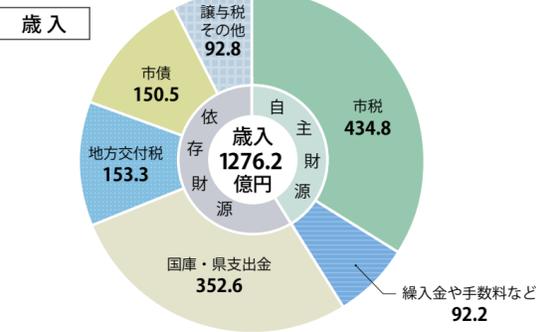
予算総額

一般会計 **1276億2000万円**

(前年度比7.4%↑)

一般会計の内訳

【単位】億円



- **市税** 前年度比32億5455万円増 8.1%↑  
新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和され、持ち直しの動きがみられるため増収見込み。
- **国庫・県支出金** 前年度比33億6430万円増 10.5%↑  
新型コロナウイルスワクチン接種に関する国庫支出金の増加、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業に係る市街地再開発事業費交付金の増加など。
- **地方交付税** 前年度比8億7137万円増 6.0%↑  
地方財政計画の状況や本市の税収見込みなどによる増加。

特別会計 **575億6213万円**

(11会計)

(前年度比0.1%↑)

特別会計は、国民健康保険費や介護保険費など、特定の収入や支出を一般会計と切り離し、11の会計からなっています。本年度は、国民健康保険費特別会計で国民健康保険事業費納付金が減額となる一方で、新産業等用地整備事業費特別会計で第二事業区基盤整備工事等の増額を見込んでいます。

**当初予算の概要** 本年度の予算編成に当たり、新型コロナウイルス感染症の影響が長期に及んでいることを踏まえ、市民の皆さんの生命と健康を守る施策を第一に考えました。ポストコロナに向けた社会の変化を的確に捉え、コロナ禍においても持続可能な行政サービスの実現に向けた取り組みを進めます。市が目指すまちの将来像「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向けて、2つの戦略プロジェクトを総合計画に位置付けるなど、次の5つの視点から、予算を編成しました。

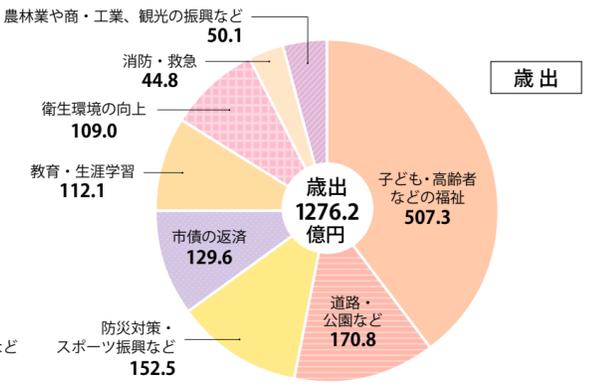


盛岡市長 谷藤 弘明

予算編成5つの視点

- 1 安全** いのちと健康を守り、安全に暮らせるまちづくりを行う
- 2 活気** 総合的に中心市街地の活性化を図ることにより、街のにぎわいを創出する
- 3 交流** 交流を通じて、盛岡の魅力を国内外に発信できる環境を整える
- 4 安心** 「安心して生活できる、若い世代や子育て世代に選ばれるまち」になる
- 5 基盤** 先端技術を取り入れた、都市や産業のスマート化の基盤をつくる

(仮称)盛岡学校給食センターや(仮称)盛岡南公園野球場の整備事業の他、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て事業、障がい者の自立支援事業といった、子ども・高齢者などの福祉に関する経費が前年度に引き続き増加しました。また、公共施設保有最適化・長寿命化計画による大規模改修工事の継続や新型コロナウイルス感染症への対策事業などにより、過去最高の予算規模となっています。



- **子ども・高齢者などの福祉** 前年度比18億7367万円増 3.8%↑  
認定こども園の運営や障がい児の通所のための給付、老人福祉施設や私立児童福祉施設の整備のための経費の増加など。
- **防災対策・スポーツ振興など** 前年度比21億3534万円増 16.3%↑  
(仮称)盛岡南公園野球場や道の駅の整備、盛岡城跡歴史的建造物復元に向けた調査、市庁舎整備基金積立のための経費の増加など。
- **教育・生涯学習** 前年度比21億1403万円増 23.2%↑  
(仮称)盛岡学校給食センターの建設、小・中学校の校舎の安全対策改修、市立図書館の大規模改修のための経費の増加など。
- **衛生環境の向上** 前年度比15億4349万円増 16.5%↑  
新型コロナウイルスワクチン接種やPCR検査などの感染症予防、子宮頸がん予防ワクチン接種のための経費の増加など。

◆財政の健全性確保

予算総額が過去最高の規模となる中で、令和4年度末の一般会計における市債(借金)の残高は、前年度比27億5285万円増の1408億3137万円となる見込みです。また、行政サービスを維持するため、市の貯金である基金については、公共施設等整備基金から6億7239万円、市債管理基金から1億6032万円、財政調整基金から22億3734万円を取り崩すこととしました。厳しい財政状況ですが、新型コロナウイルス感染症を含め、災害などの不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、今後も財政の健全性を確保します。

総合計画の4つの基本目標

平成27年度を初年度とし令和7年にかけての総合計画で目指す将来像の実現のため、まちづくりの理念や方向性を示す4つの基本目標を設定しています。特に力を入れる事業は次のとおりです。

- 1. 人がいきいきと暮らすまちづくり**
  - 予防接種事業 12億6834万円
  - 医療費給付事業 9億5677万円
  - (仮称)向中野児童センター整備事業 2億2276万円
  - 重層的支援体制整備事業 4668万円
  - 医療的ケア児等コーディネーター設置事業 505万円
- 2. 盛岡の魅力があふれるまちづくり**
  - 競技大会等開催事業 4534万円
  - 芸術文化活動振興事業 2980万円
  - 都市空間情報デジタル構築業務 561万円
- 3. 人を育み未来につなぐまちづくり**
  - (仮称)盛岡学校給食センター建設事業 20億6389万円
- 4. 人が集い活力を生むまちづくり**
  - 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業 11億4487万円
  - 道の駅設置事業 4億546万円
  - JR田沢湖線前湯駅整備事業 3億1316万円
  - 岩手飯岡駅東西線自由通道の整備 2億8525万円



重点的に取り組む施策

総合計画で目指す将来像の実現に向け、3年間をめぐり優先して取り組む「戦略プロジェクト」に、重点的に予算を分けました。戦略プロジェクトとそれぞれの主な新規・拡充事業は次のとおりです。

**未来のもしおかを創る若者・しごと応援プロジェクト** 51事業・10億8052万円

新規事業	金額 (万円)
● 保育体制強化事業	1800万円
● (仮称)盛岡南地区新産業等用地整備推進事業	1000万円
● スマートシティ関連事業	680万円
● 余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業	250万円

拡充事業	金額 (万円)
● 不妊専門相談センターの設置	178万円
● 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業	1690万円
● スマート農業導入促進事業	630万円
● 放課後児童クラブ家賃補助	176万円

**回復から成長へ!まちなか交流・にぎわいプロジェクト** 35事業・56億8906万円

新規事業	金額 (万円)
● 内丸プラン作成業務	2000万円
● うるま市友好都市提携10周年記念事業	1220万円
● 盛岡文士劇東京公演開催準備	500万円
● 日本スポーツマスターズ2022岩手大会	235万円

拡充事業	金額 (万円)
● 街なかさんさ発信事業	181万円
● 姉妹都市等国際交流事業	4735万円
● 東北六市連携事業	500万円

**公共施設長寿命化** 公共施設を80年間使い続けることを目指し、維持管理などにかかる費用を抑えながら施設を長持ちさせるための改修工事のことだよ

石割さくらこ  
市の施設を効果的・効率的に管理する方法(アセットマネジメント)を紹介するキャラクター

公共施設保有最適化・長寿命化計画事業 77億7633万円

小学校や市営住宅などの施設の「最適化」と「長寿命化」のため、本年度は55施設で大規模改修などを予定しています。

- | 主な事業                         | 金額 (万円)   |
|------------------------------|-----------|
| ● (仮称)盛岡南公園野球場整備事業           | 35億2149万円 |
| ● 市営住宅改修事業                   | 6億524万円   |
| ● 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 | 5億252万円   |
| ● 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 | 4億8638万円  |
| ● 北陵中学校舎長寿命化改修事業             | 4億8022万円  |
| ● 校舎安全対策改修事業                 | 4億6024万円  |
| ● 仁王小学校舎長寿命化改修事業             | 4億5397万円  |
| ● 見前小学校舎長寿命化改修事業             | 3億6592万円  |

新型コロナウイルス感染症の対策事業

新型コロナウイルス感染症の「感染症対策」と「経済対策」に優先的に取り組みます。

- 当初予算**
- 感染症対策 16億9428万円
- | 主な事業                          | 金額 (万円)  |
|-------------------------------|----------|
| ▶ PCR検査経費など                   | 4億7233万円 |
| ▶ 地域児童クラブや児童館などで使用する衛生物品調達経費  | 1886万円   |
| ▶ いわて盛岡シティマラソンなどで使用する衛生物品調達経費 | 945万円    |
- 経済対策 4億4103万円
- | 主な事業  | 金額 (万円)  |
|---|----------|
| ▶ 令和2年度に県の緊急支援融資制度等を借り入れた事業者に対する、信用保証料および利子補給 | 4億1703万円 |
| ▶ 住居確保給付金の支給                                  | 1528万円   |
| ▶ 盛岡市くらしの相談支援室の体制強化                           | 600万円    |

- 補正予算**
- 当初予算に加え、14億9942万円の補正予算を編成しました。
- 感染症対策
- | 主な事業                     | 金額 (万円)  |
|--------------------------|----------|
| ▶ PCR検査の実施               | 2億6072万円 |
| ▶ 小・中学校で使用する衛生物品調達経費     | 7920万円   |
| ▶ 妊婦などへの分娩前PCR検査など       | 1462万円   |
| ▶ 小学校への緊急スクールサポートスタッフの配置 | 1192万円   |

- 経済対策
- | 主な事業   | 金額 (万円)  |
|--|----------|
| ▶ プレミアム付商品券発行事業、プレミアム付応援チケット「モリオ☆エール」事業      | 3億1965万円 |
| ▶ 盛岡の宿応援事業、首都圏観光プロモーション事業                    | 1億2355万円 |
| ▶ 公共交通維持支援事業、交通系ICカードの導入事業、パスロケーションシステム更新事業  | 7655万円   |
| ▶ (仮称)もりおか街なかイルミネーションプロジェクト事業、盛岡の祭り・イベント開催支援 | 5090万円   |
| ▶ ひとり親等働き方支援事業                               | 2371万円   |
| ▶ 県外在住の関係人口などの状況が分かる仕組みづくり                   | 1800万円   |
| ▶ 芸術文化活動への助成                                 | 1500万円   |
| ▶ 「盛岡の宿応援事業」と連動した地元農産物の消費拡大                  | 1402万円   |
| ▶ オンライン企業研究会の実施、中小企業のデジタル化促進モデル事業            | 1150万円   |
| ▶ デジタル化によるまちづくり戦略の策定                         | 1100万円   |
| ▶ 子ども食堂での子ども見守り体制の強化                         | 1080万円   |
| ▶ コロナ禍における女性支援(相談事業、生理用品の無料配布)               | 500万円    |